

議会だより

あさかわ

No. 137

令和6年
9月定例会

福島県浅川町議会



《収穫の秋》

あさかわキッズチャレンジ教室の
稲刈り

令和5年度一般会計決算を審議

ここが聞きたい！ 2～7

令和6年度補正予算 10～11

一般質問（9人の議員が質問） 12～20

あの提言はどうなってるの 21

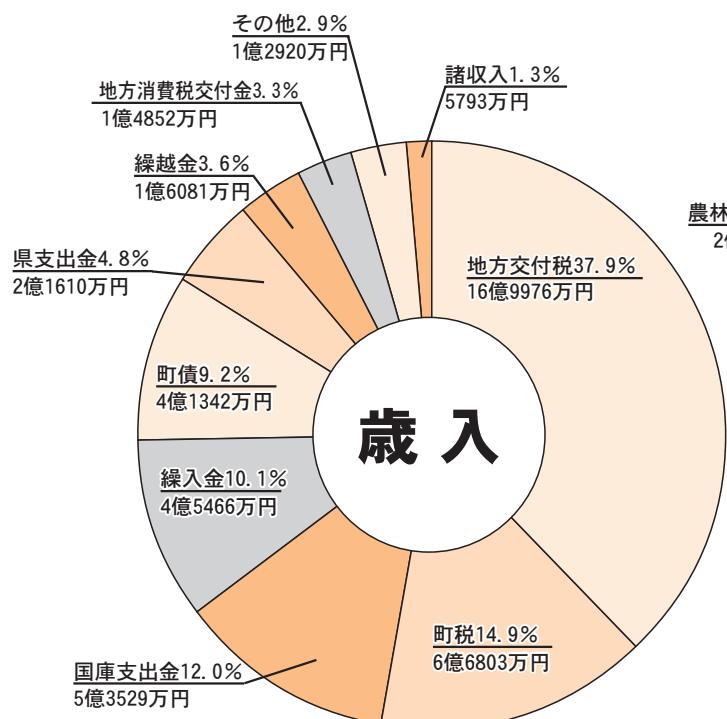
町民の声 塚原陽一さん 24

9月定例会は、9月3日から11

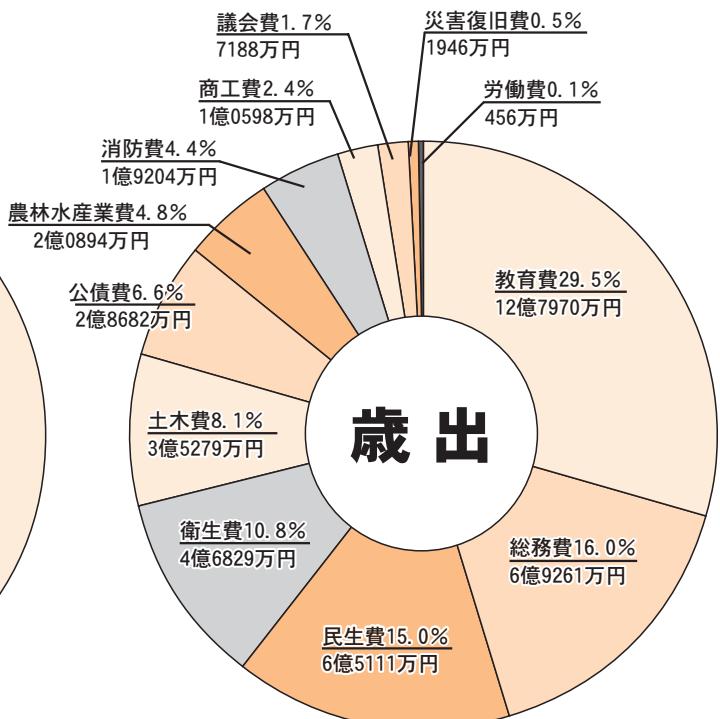
日までの会期9日間で開かれました。町長が提案した決算認定など23議案は、すべて全会一致で可決しました。

1.5億円の黒字

〔令和5年度一般会計決算〕



歳入合計 44億8372万円



歳出合計 43億3418万円



決算額は、歳入44億372万円、歳出43億418万円で、翌年度に繰り越される1億88万円を差し引いた実質収支額は1億466万円となり、財政運営の基本である黒字決算である。

また、各種財政指標に照らせば、おおむね健全財政と考えられる。町税については収入未済額が減ったこと、全体の収納率が昨年度よりも上がつたことは評価する。今後も一層努力をお願いする。

監査委員
木田 治喜

岡部まゆみ
代表監査委員

監査報告

令和5年度の主要な事業

浅中校舎建設事業

浅川中学校校舎新築

月に完成しました。

工事が令和5年8月より着工し、令和6年10月に完成しました。
事業費 14億1790万円



みのわ団地外壁・屋上改修工事

定住促進住宅（みのわ団地1号棟）の外壁及び屋上の改修工事を行い環境改善に努めました。



事業費 4404万円
定住促進住宅（みのわ団地1号棟）の外壁及び屋上の改修工事を行い環境改善に努めました。

浅川浄化センター耐水化工事

公共下水道終末処理場が令和元年東日本台風の浸水被害を踏まえ浸水対策として処理場の周囲に擁壁を374メートル設置しました。

事業費 6985万円
うち令和5年度は3140万円で擁壁工事を実施し、令和6年度は出入り口の耐水門扉を設置します。



歩道改築事業



事業費 3600万円
町道大名大塚簗輪線の東大畑字大名大塚地内コインランドリーから北へ232メートルと町道本町線の白河信用金庫浅川支店から東邦銀行浅川支店付近までの87メートルを整備しました。

物価高騰対応重点支援給付金事業

事業費 3395万円
物価高騰により家計に影響が大きい住民税非課税世帯等に1世帯あたり7万円を給付しました。対象世帯は485世帯。

事業費 3395万円

即身仏案内看板設置

即身仏弘智法印宥貞が鎮座している小貫「貫秀寺薬師堂」への案内看板を3箇所設置しました。

事業費 31万円



ここが聞きたい！

歳入 44億8372万円
歳出 43億3418万円

令和5年度 一般会計決算

質疑

災害に対する備蓄品の状況は

問 防災費に関して、災害に対する備蓄品の状況は。

答 備蓄品の保管場所は町内に4か所あり、役場庁舎前の駐車場にある防災倉庫、武道館、旧里小、旧山小の4か所。概要としては、食料品を中心にストックしている。目安としては、500人分で3日間のストックがある。食料品をはじめ、水、トイレ用品、寝具、毛布がメインとなる。



浅川町防災倉庫内



浅川町防災倉庫内

役場庁舎の耐震診断の結果は

問 役場庁舎の耐震診断がなされた。その結果を受け、今後町ではいつ頃何をしていくのか詳細について伺う。

答 品目については議論している。必要なものは随時購入している。町民や消防団の方が気づいた点があれば反映したい。

答 耐震の結果については、残念な結果となつた。事の重大さは承知しており、今年度方針を決めるべく、庁舎内で議論を重ねている。現庁舎は、60数年たっている。2年以内にはそれなりの判断をした

答 今、庁舎内で議論を重ねており、その結果に基づき来年度の当初予算に何らかの形で金額を計上したいと考えている。

問 以前の話では、筋書きを何本も立てるというような話だった。それにもなう予算が、次年度に計上されるのか。

町営住宅の管理状況と将来の計画は

問 現在、浅川町は、119戸の町営住宅を管理している。大部分が古くなつており、維持管理も含め、住宅政策が過渡期に来ているかと思う。

答 公営住宅法に基づく町営住宅は、老朽化が進んでいる。令和5年度に、公営住宅の長寿命化修繕計画を改定した。この位置づけによると、城山団地、戸谷地第3団地、戸谷地第4団地を将来廃止する方針にしている。

答 連帯保証人は、1名にしようと考えている。敷金は、2か月分にしようかと考えている。

山第2団地は維持の方

針。その他、荒町団地、荒町第2団地も維持する方針。

公営住宅法に基づかない、定住を促進するためのみのわ団地、定住移住促進住宅の滝ノ台団地も維持していく。

答 ①困っている人に町営住宅がないと言うことはないと思う。引

②問題点を再度洗い出見を聞いてみたい。



背戸谷地第4団地
背戸谷地第5団地

問

①公営住宅法に定める困窮者のための住宅は、今後半分以下になつてしまふ。困っている人たちに対応できるのか伺う。

②みのわ団地に関しては、応募が増えるようには、不動産業者に意見を聞いて、改善をした方が良いのではないか。

問 農業担い手育成事業の成果と評価は

農業担い手育成事業の成果と評価について見解を伺う。

事業の評価としては、事業開始から6年目を迎えた。その間、コロナ禍による需要の減、それから資材や肥料の高騰、温暖化により高

成果は、毎年10件から20件前後の申請があり、300万円から500万円の支出をしてきた。令和5年度からは、それまでの10

0万円以上の施設設備に対して1割補助、上限50万円としてきたところを50万円以上100万円未満は1割、100万円以上の施設設備に2割の補助、上限100万円として制度の拡充を図ってきた。

令和5年度は、申請16件のうち認定農業者が14件、新規就農者が2件となつていて。トラクターやコンバイン、乾燥機、直まき田植え



学校給食の完全無償化を開始したが状況は

問 学校給食の完全無償化がなされた。やつてみて良かった点と問題点は。

答 良かった点は、子育て世帯からは大変助かっている、大変ありがたい、というお褒めの言葉をいただいた。問題点は、年間何千万円という費用を支払うのは大変だが、子育て支援だと思っている。

元気あさかわ夢工房の運営状況は

問 元気あさかわ夢工房の運営助成の件で、損益状況と経営改善状況について伺う。

答 夢工房の状況については、令和4年度の売上高が988万円で、純損失が40万円。令和4年度の

問 即身仏はほかにはない貴重な財産。町づくりに生かしていくための課題と対策は。

答 課題は、拝観するには電話での事前予約が必要なことと、即身仏の管理を行っている

即身仏を町づくりに生かすためにどうする



は赤字なのか

問 ①町民から、こういいうのやらない方がいいのではという声はないのか。②以前は、学校給食費の徴収業務は、先生が担っていたと思うが、負担が軽減されたのではないか。

答 ①やらない方がいい、というような町民の声はなかつた。②先生方の負担は、かなり減つたと思う。

問 お客様が満足する商品の内容ではない

答 お客さんによろこんでもらえる品物をそろえるために、常々考えている。業務提携は難しい。

問 5年度の売上高は1108万円で、純損失は17万円増加している。令和5年度12月から、店舗の営業時間を短縮し、移動販売を増やした。経費については、現在改善傾向が見られる。

問 ふるさと応援基金について、全国的には和5年度は、実質的な赤字のところが多いと赤字の場合、国からの補てんはあるのか。

答 補てんはある。令和5年度は、実質的な赤字の報道がある。浅川町はどうだったのか。は108万円なので黒字となつていて、

答 補てんはある。令和5年度採用する地域おこし協力隊のアイデアを聞きながら検討していく。

町道等の補修の対応

売り払つた重機は いくらで買つたものか

問

町道等に関して、路面のひび割れ、若干の傾斜、下水道のマンホール周囲のへこみがひどくなっているところがある。令和5年度の対応と、今後の方向について伺う。

答

路面のひび割れやへこみなどについては

通常、道路パトロールなどで点検をしている。軽微な箇所は、道路作業員が緊急補修をしている。簡易補修で間に合わないところは、舗装の掛け替えや、部分的な掛け替え等を行っている。今後も引き続き、現地の状況をよく確認し、適宜対応したい。

問

動産売り払い収入に計上されている重機の購入価格と売り払い価格は。

答

重機は平成11年に県で15年使った除雪ドー

ザーを無償で払い下げされたもの。町で25年は、財政運営の基本で稼働し、老朽化に伴い官公庁ネットオークションにかけたところ125万円で売却できた。

—賛成討論—

富永議員 令和5年度

は、財政運営の基本である黒字決算である。財政健全化判断比率に照らせば、健全財政を堅持している状況にある。着実な事業推進と

して浅川中学校建設の計画的な工事進行、子

育て支援、福祉の充実インフラ整備など滞りなく執行された。適正な財政計画の下、効率的に財政運営が行われたことを高く評価する。

上野議員 令和5年度

は、厳しい財政のなか財源確保に努め、浅川中学校建設では、資材

建設費の増加を避け、

小室源四郎・ヨシコ夫

妻奨学金を活用し、間もなく完成を見る。学

校給食の無償化、あさ

かわこども園保育部の

保育料の負担軽減、高

齢者タクシー助成の増額等が実施された。総

じて住民福祉の向上を

前に進める事業実施だつ

たと評価する。

タクシー利用助成券には配偶者も使えるようになる

問

地域福祉センターの生きがいデイサービスにあるマッサージチェアーはおんぼろだが。

問

券の交付者588人のうち利用実績は、利用者の中からは、配偶者も使えるように、もつと使い勝手を良くしてほしいという声がある。

答

支払額は424万円で、約4割の方が利用している。利用の改善は今話し合っているが、いい案が出てこない。

来年度に向けての課題の1つと思っている。

答

ボロボロで動かないと聞いていた。新しいものを買う予算を12月の補正で上げるよう課長に指示する。

新しくマッサージチェアーを



採決

全会一致で認定しました。

タクシー利用助成券の交付者588人のうち利用実績は、利用者の中からは、配偶者も使えるように、もつと使い勝手を良くしてほしいという声がある。

来年度に向けての課題の1つと思っている。

タクシー利用助成券の交付者588人のうち利用実績は、利用者の中からは、配偶者も使えるように、もつと使い勝手を良くしてほしいという声がある。

支払額は424万円で、約4割の方が利用している。利用の改善は今話し合っているが、いい案が出てこない。

ボロボロで動かないと聞いていた。新しいものを買う予算を12月の補正で上げるよう課長に指示する。

特 別 会 計 決 算 審 議 |

農業集落排水事業



男の健康クラブ

【採決】
全会一致で認定しました。

大草農集排処理場

国民健康保険

問 医療費支出の多い順から3つの給付額は。

答 今回の給付費額3億4700万の割合、

第1位 関節疾患・骨折 20・3% 704

第2位 肺がん・前立腺がん 20・1% 6974万、

第3位 第2位 総合失調症・うつ病 20・1% 6974万。

問 国民健康保険税の不納欠損の件数と主な理由は。

答 不納欠損の件数は17名。主な理由は死亡1件、分割納付しても全額に満たず時効となつたもの16件。

【採決】
全会一致で認定しました。

介護保険

問 介護サービス利用状況で前年度より増加した主要な要因は。

答 ①コロナが5類となりサービス利用控えがなくなった。

②要介護認定者数が前年度より若干増え、サービス利用も伴つて増えた。

【採決】
全会一致で認定しました。

③施設サービス費の増加と昨年6月から「認知症対応型デイサービスすみれ」が事業開始したのも給付費の増加要因。

宅地造成事業

問 分譲に向け令和5年度はどのように取組んだのか。

答 例年実施の草刈り等環境整備と移住相談会等イベントのPR。

5年度はニュータウンにお住まいの方々との座談会を実施。主な意見は、販売価格の見直し、PR方法など。

【採決】
全会一致で認定しました。

問 事業の課題と維持見通しは。

答 現在、対象戸数29戸のうち20戸接続済9戸未接続。課題として高齢者世帯は接続に消極的。また、料金収入より維持管理費の方が多い。今後、各種補助制度により加入促進を図るとともに、公共下水道事業と同様の計算方法で算定し料金見直しに向かいたい。

問 不納欠損しても接続できるのか。その場合、協力金として求め

ては。

【採決】
全会一致で認定しました。

公共下水道事業

問 受益者負担金、使用料の不納欠損が生じた要因は。

答 不納欠損の件数は4名の7件の納期分。

要因は、污水工事の際に、公共樹設置と下

水道について十分な説明をして進めている状況であるが、さらなる滞納解消に努める。

問 接続可能であり不公平感もある。協力金という形で実施してい

る他自治体の事例を調査したい。

【採決】
全会一致で認定しました。

人事

人権擁護委員



【採決】

全会一致で同意しました。

住 所
木 田 氏 名
生年月日
昭和 30 年 2 月
木 田 三枝子

木田三枝子氏が令和 6 年 12 月 31 日をもって任期満了となるため、引き続き推薦するもの。



【採決】

全会一致で可決しました。

活環境を確保することを目的とするもの。なお、告示、警告期間、保管期間等は別に規則で定めることとなる。

定め、町民の良好な生

里白石駅等の公共の場所に放置されている自転車等の撤去に関し必要な事項を条例として

この条例は、浅川駅、転車等対策条例を定めることについて



【採決】

全会一致で可決しました。

氏名 株式会社磐水社
住所 篠山市平字古鍛冶町

■契約相手方

751万6900円
(内消費税68万3000円)

■取得価格

※実質赤字比率
軽4輪駆動車(4人乗り、ポンプ電動油圧積載装置装備)を随意契約で取得するもの。

第6分団第2班の太田輪班へ配置するための小型動力ポンプ付き軽4輪駆動車(4人乗り、ポンプ電動油圧積載装置装備)を随意契約で取得するもの。

動産の取得について

報告

令和5年度決算 の財政健全化判断比率

【浅川町の健全化判断比率】

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率
— (15.00)	— (20.00)	6.4 (25.0)	— (350.0)

※括弧内は浅川町における早期健全化基準です

【一般会計財政状況】

(単位：千円)

年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
令和3年度	4,101,702	3,882,285	219,417	51,043	168,374
令和4年度	4,165,183	4,004,373	160,810	19,628	141,182
令和5年度	4,483,717	4,334,179	149,538	1,878	147,660

一般会計 補正予算

補助に1320万円

令和6年度一般会計予算を9957万円増額し、総額を47億1749万円とするもの。地域おこし協力隊やコロナ予防接種等で増額する一方、道路予算の減額も。

答 今度から希望者が各自医療機関で受けることになる新型コロナワクチン接種に關し、医師委託料として1320万円が計上されているが、その内容は。結局自己負担額はいくらになるのか。
答 国は10月から65歳以上の高齢者の定期接種を行う。国が示す一人当たりの接種費用は1万5300円で、国は320万円を計上した。

答 小貫行政区は旧分校跡地付近に集会所を移転新築する。総工費約4000万円で、宝くじ助成事業を活用し、

問 今度から希望者が各自医療機関で受けることになる新型コロナワクチン接種に關し、医師委託料として1320万円が計上されているが、その内容は。結局自己負担額はいくらになるのか。
問 小貫の集会所整備事業補助金として1784万円が計上された町ではこれに一人当たり4900円を補助して自己負担を2100円にする。石川管内でもこの方針でまとめた。

今回の予算は接種者を1000人と見込み、町が医療機関に払う国補助分830万円、町補助分490万円の合計1分490万円を計上した。小貫行政区は旧分校跡地付近に集会所を移転新築する。総工費約4000万円で、老朽化している集会所も多く、よく行政区と相談していきたい。

質疑

小貫集会所整備の補助割合は

■主な補正の項目
(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項目	補正額
普通交付税	6648
特別交付税	684
コロナワクチン接種国庫助成金	830
土木費国庫補助	△3580
町債・土木費	△2400

歳出

項目	補正額
予防接種医師委託料	1320
小貫集会所整備補助金	1784
地域おこし協力隊設置運営委託料	717
地域創造アドバイザー委託料	279
道路維持工事費	△3080
道路新設改良工事費	△2080

高齢者等のコロナ予防接種の

地域おこし協力隊ー設置運営業務委託
と地域創造アドバイザーとは

道路関連補助金の減額の
理由と町への影響は

問 歳入の国からの特

別交付税684万円は
地域おこし協力隊の増
額分だと説明があつた。

歳出では新たに地域お
こし協力隊設置運営委
託料717万円と地域
力創造アドバイザー業
務委託料279万円が
計上されているが、そ
の内容を伺う。

てもどう生かしたらい
いかわからないケース
も多いと聞くので、専
門家の地域力創造アド
バイザーにも年度内に

10日以上、又は5回以
上来ていたとき、町の
魅力や価値を上げる取
り組みをしてもらう。

減額によつて影響を受
ける事業は何か。

問 道路関連の国から

の補助金が大幅に減額
になつた理由は何か。

予定していたニッセイ
減額によつて影響を受
ける事業は何か。

大名大塚中央線の舗装
工事ができなくなつた。
古殿線の小野久保地内
の舗装補修も同じ理由
でストップしている。

答 現在地域おこし協

力隊は町で1名直接採
用している。今回は新
たに2名を、募集、採
用、採用後の日々のサ
ポートや研修などを行
う会社にお願いし募集
したいと考えている。

この2名の6か月分の
人件費とサポート経費
が717万円の内容と
なつてゐる。さらに、
地域おこし協力隊にい
ろいろアイデアはあつ



地雷火太鼓



駅前マーケット

採決

全会一致で可決しました。

いくつもの補助事
業を国に要望していた
が、補助金の交付決定
で補助がつかなかつた。
特に道路の補修につい
ては近隣の町村でも配
分ゼロのところが多い
という状況が続いてい
る。

今回の減額による具
体的な影響としては、
要望していた県道浅川
古殿線の小野久保地内
の舗装補修も同じ理由
でストップしている。

9人の議員が質問

(通告順)

1 富永 勉 議員

- (1) 観光振興による新たな活力について
- (2) 地域公共交通の最適化について

2 須藤 孝夫 議員

- (1) わが町の農業担い手について
- (2) 中学生の送迎バスについて

3 会田 哲男 議員

- (1) 0～3歳児未満の保育料無料化を実施すべき

4 兼子長一 議員

- (1) 町長就任2期目後半の町政執行方針を問う
- (2) 浅川町放課後児童クラブの運営状況について

5 菅野朝興 議員

- (1) 農地等の用水路の安全管理を

6 上野信直 議員

- (1) 中学校、市民体育館、公民館、役場周辺の将来構想は
- (2) 公共工事の工期の決定方法及び工期延長が許される基準は
- (3) ごみステーションに収納設備を作る場合は町が補助を
- (4) 速やかに自動車の急発進抑制装置設置に町が助成を
- (5) 猛暑から命を守るため「福祉電力」を検討してはどうか
- (6) 国保法が定める医療費自己負担の減額、免除、徴収猶予に対する対応は

7 木田治喜 議員

- (1) 放課後児童健全育成事業について
- (2) ギガスクール構想における当町の現状評価及び問題点・課題点について

8 岡部宗寿 議員

- (1) 我が町でのゼロカーボンシティについて
- (2) 浅川児童クラブの件について

9 須藤浩二 議員

- (1) 浅川の花火について
- (2) 浅川町上水道事業について



一般質問は9月4日に行われ、通告した9議員が町長等の考え方を質しました。傍聴者は19人でした。

※一般質問とは定例議会において、各議員が住民の代表として行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。また議員にとって政策の見直しや政策を提言する重要な活動の場です。

活力を生む観光物産協会の設立を



とみなが
富永
つとも
勉議員



浅川駅前通り

設立は町の活性化に有効である

問

地域資源を最大限に活用し、観光振興により交流人口を増加させることは、新たな活力とにかくを生み出す。その役割を担い、観光スポットを結び付け、新たな観光企画や観光開発を推進する必要があると考え伺う。

①町活性化の起爆剤として、観光振興を担う「観光物産協会」を設立する考えは。

②今後、観光スポットの整備・開発や滞在型観光(滞在時間・消費・宿泊など)の仕組み作りに取組む考えは。

③観光資源の拠点を結びつける観光物

町全体が活性化する。また、町の魅力発信事業として有名女優を使い、町のPRを全国へ展開する。

②空き家等の利活用や複合型の施設の整備等も含め、町民の声を聴き進めたい。

産協会の設立は有効であり、あり方について研究していく。駅前活性化は重要課題として取り組む。水郡線活性を利用し、駅前イベントの開催、盆踊りを駅前に戻すなど。今後、駅前延伸道路完成や役場庁舎の小学校跡地への移転となれば、町全体が活性化する。

産協会の設立は有効であり、あり方について研究していく。駅前活性化は重要課題として取り組む。水郡線活性を利用し、駅前イベントの開催、盆踊りを駅前に戻すなど。今後、駅前延伸道路完成や役場庁舎の小学校跡地への移転となれば、町全体が活性化する。

地域に適した公共交通の導入を模索する

問

地域公共交通は、日常生活に欠かせない大事な足である。暮らしがやすい地域づくりのため、全ての町民の移動手段確保として、持続可能な地域に適した公共交通サービスの導入検討が必要であると考え伺う。

①現在、タクシー利用助成金の交付を、高齢者や免許返納者へ行い好評を得ている。人口減少や自家用車の移動機会の増加などを踏まえ、町に適した公共交通サービスの導入検討が必要であると

中で、公共交通の項目がありご意見を拝聴し、精査してベストな形を検討したい。

町長

①現在、タクシー利用助成金の交付を、高齢者や免許返納者へ行い好評を得ている。人口減少や自家用車の移動機会の増加などを踏まえ、町に適した公共交通サービスの導入検討が必要であると

①地域に適した地域公共交通サービスの導入を検討する考えは。

②導入に向け、調査・研究・実証実験等を踏んで検討を図る協議会の立ち上げ、町民参画の協働での検討協議とする考えは。

①今後、第6次振興計画策定時に巡回バスのイメージ



多様な農業担い手の確保育成を



すとう たかお
須藤孝夫議員

他町村を参考に支援事業を検討したい

問 鮫川村では、村独自の支援事業で多様な農業担い手の確保、育成定着を目的として、
①新たな農業担い手事業
等導入事業 ②農業担い手機械
シニア世代就農支援事業 ③シニア
シニア世代等農業研修
者の受入支援事業と、4つの事業を実施している。

我が町でも農業者の高齢化及び後継者不足、耕作放棄地の増加が深刻化している。山間地の多い我が町の農地面積の約8割を、1ヘクタール前後の小中規模の農家が耕作している。認定農業者を含め、小中規模の農家さらに中規模の農業者を含め、支援事業を検討したい。

町長 ①わが町の支援事業は、新規就農者支援事業補助金、農業担い手育成支援事業補助金、農地流動化推進助成金がある。
認定農業者への支援は、農業担い手育成支援事業補助金、農地流動化推進助成金がある。

中学校の夏休み期間中の部活の終了時間は、大体午前中で終わると聞いている。帰宅時間が日中の気温が高い時間帯となる。他県では、自転車で部活の帰宅中に熱中症で亡くなる事件があった。送迎ができる家庭もあるが、核家族が多い今、会社を

教育長 中学校の夏休み期間中は、様々な部活動や課外授業があり、終了時間がまちまちである。そのため、該当

ことは大変難しいと考えている。
毎年大変危険な猛暑であり、貴重な未来ある子どもたちのためにも夏休み期間中のスクールバス運行について伺う。

児童・生徒の時間調整が可能かどうかについて

ては小学校、中学校とも話し合つて検討している。

小・中学校との時間調整が可能か 検討が必要

中学生夏休み期間のスクールバス運行を

町長就任2期目後半の 町政方針は



かねこ ちょういち
兼子長一議員



町の魅力をトップセールスしていく

問

浅川町の今後における少子化や人口減少などの諸課題にどのように向き合い対応していくのかを考えを伺う。

①就任2期目の中間ににおける自己評価と任期中に取り組むべき課題はなにか。

②浅川町のトップセールスマントとして今後、町内外及び県内外にどのような方法で行動し発信していくのか。

③町長に就任してから初めて策定に関わる、浅川町第6次振興計画策定に向けての考えは。

②町の活性化のため、県内外において、町の魅力をPRしてきた。今後も関係人口や交流人口を増加させ、町の賑わいを取り戻すため、町の魅力をトップセールスマントとして今後、町内外及び県内外にどのような方法で行動し発信していくのか。

③町長に就任してから初めて策定に関わる、浅川町第6次振興計画策定に向けての考えは。

①2期目の前半は、補助事業を始め、ロードレース大会、浅

川町第6次振興計画策定に向けての考えは。

③計画期間は10年間となりてはいるが20年後、30年後を見据え私の夢である「活気にあふれ、全ての町民が幸せな町」となるような計画を策定したい。

①2期目の前半は、補助事業を始め、ロードレース大会、浅

川町第6次振興計画策定に向けての考えは。

③児童クラブ指導員は現在何名で全員が有資

の花火、インフラ整備等順調に進んでいる。

公約である浅川中学校舎建設も完成が間近となっている。

浅川町放課後児童クラブの運営状況は

**登録児童数は139名
全児童の54%が利用**

問

浅川町の重点施策である子育て支援事業の一環として実施している、浅川町放課後児童クラブの事業内容を伺う。

①現在登録している児童は何名か。また、全児童数に対する割合は。

②条例に基づく開所時間（夏休み・冬休み期間中や平日）及び非常災害対策として、避難や消火に対する訓練を定期的に実施している

①現在登録している児童数については、

139名で、全児童数

に対する割合は54%

となっている。

②実施時間は小学校授業実施日は、午後1時

から午後6時、授業実

施日以外は、午前7時

30分から午後6時まで

となっている。

③指導員数は10名で

19名が有資格者であ

る。随時資格取得のた

め講習会に参加し取得

している。報酬は時給

1000円を超えてお

り、今年度からは期末手当に加え勤勉手当も

支給している。

避難や消火に対する訓練については、児童

クラブ単体では実施で

格者なのか。また、指導員の報酬など待遇改善に取り組む考えはあるのか。

が、今年度より作成が義務化となつた「安全計画」に明記するので、今後は定期的に実施していく。

きていかない状況であるが、今年度より作成が義務化となつた「安全計画」に明記するので、今後は定期的に実施していく。

ごみステーションの収納施設に補助を

現状のままでお願いしたい

ごみステーションのカラス被害がひどいため、利用者でごみを収納する施設を作った地域がある。15万円かかり、15軒が1軒あたり1万円出し合つたといふ。こういう場合、補助金を出す自治体があるが浅川町にはないと残念がつっていた。



平田村では「ごみステーション整備事業補助」として設置する場合10万円を、修繕の場合は5万円を行行政区等を通じ補助している。ごみ処理は地方自治体の本来的な仕事であり、住民の協力を得て進められている。であれば、町でも補助制度を検討



うえの のぶなお
上野信直議員

すべきではないか。

町長 現在町には124箇所のごみステーションがあり、うち小屋式が64箇所、ネット式が60箇所である。小屋式はカラス被害などを防げるが、一方、時間外のごみの搬入や地区外のごみの置き去り等様々な問題が生じているのも事実である。小屋式は、設置スペースがなく設置できない地区もある。設置により逆に管理が大変になるところもある。さらに既に設置された小屋式は利

用者負担で整備されている。こうした経過を踏まえると現状のままでお願いしたい。

問 道路整備等の公共工事は、町民のために早く、きちんとした仕事をしていただきたいが、残念ながらなかなか終わらず、近隣住民に迷惑をかけている例があると聞いている。

- ①近隣住民等の苦情の内容を詳しく伺う。
- ②工期はどう決められ、その延長はどのような場合に認められるのか。
- ③工期内に終わらない場合、違約金の定めは

工事が早く・きちんと終わるように対応を適正な工程管理に努める

工事が早く・きちんと終わるように対応を

あるのか。違約金を求めた例は近年あるか。④住民への不便を最小限に抑え、工期内にきちんと仕事を完了させるために町は今後どうする考え方か。

- ①建設機械の騒音や振動、路面に土、泥や砂利の飛散、路面の段差、段差による振動、片側通行や通行止め、作業員に関する苦情などがあった。
- ②工期は国の基準で県が定めた方法で算定し
- ③工期内に終わらない場合、違約金の定めは
- ④今後も引き続き適正な工程管理に努め、工期内完了を徹底する。



きだ はるき
木田治喜議員

の中枢にある放課後児童クラブがどのように運営され、児童を取り巻く事故に対しての安全確保に関する取組「安全計画」策定状況、共働き等に關係なく全ての児童を対象とした「子ども教室」について質問する。

①児童クラブの運営費の推移及び保護者負担金の詳細。

②登録児童数の増減予測と子ども教室開設の方向性。

③指導員は会計年度任用職員の身分であり、待遇改善はなされていりと考へる。

④今年度から安全計画策定が義務化され、現在作成中というところだ。

放課後児童健全育成事業の「安全計画」は策定されたか

現在作成中である

の中枢にある放課後児童クラブがどのように運営され、児童を取り巻く事故に対しての安全確保に関する取組「安全計画」策定状況、共働き等に關係なく全ての児童を対象とした「子ども教室」について質問する。

①児童クラブの運営費の推移及び保護者負担金の詳細。

②登録児童数の増減予測と子ども教室開設の方向性。

③指導員は会計年度任用職員の身分であり、待遇改善はなされていりと考へる。

④今年度から安全計画策定が義務化され、現在作成中というところだ。

は、平成24年度に改正され、対象児童が小学生までと変更された。
町における主要施策

③国庫補助により指導員の待遇改善は実施されたのか。

④義務化された安全計画は策定されたか。

ギガスクール構想の現状評価は

教師が意欲的に活用している

問 ギガスクール構想

度支援予定時間・実績
推進により、児童・生徒1人1台端末等の整備が進む中で、活用状況や使い方で地域差・

時間。
②構想における問題点と評価は。

③小中学生の一週間単位での端末利用状況と

端末の持ち帰り状況は。

放課後子ども教室の一

体化はさまざまな課題

を解決できるのか、検討したいと考えている。

題としては、教師間で活用技術に差があること、授業における効果的な場面での活用の見極めが十分でない点などがあげられる。

③それほど頻繁ではないが、家庭学習として持ち帰って学習させることはしている。

④ICT支援員の5年

①当初の見積もりは4時間ずつ、60

日の240時間、実績

は小中学校合わせて1

33時間で35日の勤務となつた。

②1人1台のタブレットが導入され3年余りたつが、小中学校ともに教師が意欲的、前向

きに活用している。課



ゼロカーボンシティの進捗は

ロードマップを策定し進める



おかげ そうじゅ
岡部宗寿議員

問 令和5年12月の議会で3人の議員が質問した。今年の夏も猛暑が続き又大雨により各地で大きな災害が発生している。これも地球温暖化の影響だが、次の点を伺う。

①町の森林や里山地域の自然資源の整備の進捗状況は。

②以前質問した水道水を利用した管水路用マイクロ発電システムを研究したのか。

③現在のわが町のゼロカーボンシティの進捗状況を伺う。

町長 ①新たな町独自の条例は考えていないが、森林環境譲与税な

どを活用した城山地区的支障木伐採など、自然豊かな森林環境の整備を図り、引続き二酸化炭素の吸収量の確保に努めていく。

②県内でもマイクロ発電システムを導入して

いる自治体があるが、

国の実証事業に参入し

た業者によると、事業

規模等から、浅川町の導入は見込みがないと

いうものだつた。

③2022年度から2030年度までの9年

間の計画として「浅川町地球温暖化対策実行計画」を策定している。

2013年度を基準と

して2020年度時点では、基準年度比、約24パーセント削減となつて

いる。今後「浅川町ゼロカーボン推進協議会」

を設立し浅川町の「再生可能エネルギー導入ロードマップ」を策定

し、ゼロカーボンシティ

実現に向け進めていく。

③学校外へ出た児童への事故などの対応はどう

帰る児童の安全対策は

児童の安全面から検討課題である

問 夏休み期間中児童クラブに通つている児童が学校から、町民プールに向かう様子が見られる。その際引率者がついていないが、交通事故やプールでの事故などが心配だ。

児童クラブではどの様に対応しているのか。

①それぞれの児童の来校と退校のチェックはしているか。

②スクールに行く児童の昼食はどのようになっているのか。

③学校外へ出た児童へ

町長 ①その日に出席予定の児童の名簿により、来校時、退校時ともチェックし確認をしている。

②長期休業中は、基本的に昼食持参となつてるので、プールに行くために帰る児童は児童クラブで昼食を食べるためにまとまつて帰っている。

③学校外で事故やケガが発生した場合でも、わかり次第職員と保健師が現場に駆け付け、応急処置など適切に対応し保護者に連絡をしたいと思う。

④児童クラブから帰る児童については、高学年に多く保護者からの申し出もあるが、子どもの申し出によつて児童のみで帰らせてもらい

⑤児童の申し出のみで、児童の安全面を第一に考慮すると、今後の検討課題である。

伝統を継続するため 青年会員獲得に支援を



すとう こうじ
須藤浩二議員

青年会や関係機関と協議していく

町長 かつては両町青年会の法被を着ることが若者のがれであり、名譽と誇りのあしかつた。現在は入会者が少なく少人数で運営している状況である。

得に積極的に介入すべきと考えるが、町の考えは。

支障が出ていると聞いている。町は今後、浅川の花火の運営をどのように考えているのか。

町は伝統を継続する

ために、青年会会員獲得に積極的に介入すべきと考えるが、町の考えは。



新やぐらの落成式（7月）

町長 ①浅川町上水道の水源はすべて深層地下水を水源にしており、現在、深井戸6本から取水している。取水量は令和5年度実績で、6本の取水量合計は1日平均約2000立方メートルとなっている。

水質は、特に東大畑浄水場系の井戸で基準値を超える鉄やマンガン

町長 ①現在取水している水源の取水量と水質は。②生産原価を安く抑えことができる良質な水源を確保するべきと

建設水道課長 考えるが、町の考えは。③町は今後、上水道事業をどのように取り組んでいくのか。

④石綿管の更新の進捗状況は。

が含まれているため、ろ過処理をしている。②良好な水質と水量の水源を確保できれば給水原価を抑えることができるため、引き続き水源の確保に努める。

③安価で安心、安全な水道水の供給のため、水源の確保をはじめ施設整備に努めていく。

④石綿管の延長合計9万6306メートル中、石綿管の延長率にして10・27%残つ

町水道の良質な水源の確保を

水道原価を抑えるためにも 確保に努める

問 令和6年の両町青年会員数は、本町青年会7名、荒町青年会6名で過去最少の会員数となり、会の運営にも

伝統の浅川の花火が継続して開催されるよう、

両町青年会や関係機関と協議していきたい。

事務手続きとかであれ

ば、女性でも入会していいのではないかと

いう話はずつとさせていただいている。

3歳未満児保育料の無料化を実施すべき



あいだ てつお
会田哲男議員

良い方向で検討していきたい

教育長

- ①0才児3人、

3才児未満の保育料を徴収基準額の3分の1に減額してきたが、管内町村では既に古殿町、平田村で無料化を実施している。若者・子育て世代の定住・移住にもつながる保育料無料化を早期に実施すべきと強く要望し伺う。

①0才児～5才児のそれぞれの人数と保育料無料の人数は、

②令和7年度からの無料化の実施の町の考えは。

③政府で本格実施を目指す「だれでも通園制度」への取組みは。

町長 町財政等を踏まえ、無料化については、良い方向で検討させていただく。

町は現在まで0～

③保健センターで実施

している、「通称にこ

にこ広場」という事業

があるが、これが「だ

れでも通園制度」と同

じねらいで実施してい

る事業で、子ども園に

て、0才から幼稚部入

園前のお子さんとその

家族だれでも利用でき

る事業となつてている。

実際に2026年度の

実施となると、保育士

確保の問題、利用時間

の柔軟な対応など、新

たな課題が出てくると

思われるが、検討して

いきたい。

1才児18人、2才児19人、3才児34人、4歳児30人、5才児30人の計134人。内、保育料無料は3人。

②令和7年度からの保育料無料化は検討させていただぐ。

農地等の用水路の安全対応を

状況を確認し対応したい

農政課長

- かんの ともおき
菅野朝興議員



かんの ともおき
菅野朝興議員

現在浅川町では、使用されずに放置されている田畠が増加している。それに伴い、用

水路の手入れが不足し、民家に大量の水が流れ込むという事例が報告された。

具体的には、里白石出シの山の上にある八幡神社の裏の道を下る

と斜面に田畠がある。

その下には、民家があり田畠が利用されてい

た時はなかつたが、大

雨が降ると家の裏の水路が異常に増水し、家

の下を川のように流れ

て反対側から流れ出る

との事。緊急性の高い

事例に関しては、早急に対応が必要かと思う

が伺う。
現地を確認したが、水路から水が溢れている状況は、確認出来なかつた。なお、今後も大雨の時など農地から住宅敷地に水が流れ込むことがあつたら、地権者の方とお話をさせていただきながら対応したい。



荒廃した農地

あの提言はどうなってるの？

出生祝金の増額を

令和6年度に出生祝金が増額されました

	改 正 前	改 正 後
第1子	50,000円	100,000円
第2子	50,000円	100,000円
第3子	100,000円	150,000円
第4子	200,000円	200,000円
第5子以降	300,000円	300,000円

令和4年3月定例会

答

現在見直しは考えていないが、他町村の動向も参考にしながら、積極的に子育て事業に取組みたい。

問

町内では第3子、第4子の出生は少ない。現在の実情にあわせ、第1子、第2子から出生祝金を増額すべきと思うが伺う。

浅川駅前の活性化事業を



7月開催の第1回駅前マーケット

令和6年3月定例会

答

駅前の活性化に向けてイベントの開催内容を関係機関と協議しながら検討したい。

問

磐城浅川駅から国道118号へ道路がつながれば、交通量や人の流れに変化が出る。駅前の活性化事業の検討を。

研修 してきました

議会活動として 各種視察・研修会に出席

浅中建設進捗状況を視察

防災訓練に参加

福島県町村議会議員研修会

9月11日の9月議会定例会終了後、議員全員により浅中建設工事の状況を視察し、現場の責任者より工事内容及び進捗状況の説明と確認をしました。



工事は最終段階に入っています。工期内に完成するとのことです。



浅川町防災計画に基づき、防災機関、町民が一体となり、災害時における避難に関する活動及び火災への消防活動を迅速・的確に行えるよう共同訓練をすれども、町民の防災意識の高揚を図ることを目的とする防災訓練が、10月20日に町武道館と小貫生活改善センターにおいて実施され、議員一同も参加しました。



10月25日にビッグパレットふくしまにおいて、町村議会議員研修会が開催され、10人の全議員が出席し、明治大学政治経済学部教授による「議会改革・議

望」についての講演を聴き、今後の議会・議会の活性化について

及び白河市出身のジャーナリスト・ニュースキャスターの星浩氏による「今後の政局・政治展望」についての講演を聴き、今後の議会・議員活動にとって有意義な研修となりました。

古里写真館

Vol. 30

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。
浅川町議会事務局 36-1182



昭和45年頃 浅川町合併 15周年記念式典の風景／浅川町所蔵



昭和50年代の町民運動会の風景／浅川町所蔵



あって良かったと思われる会社に

精密部品の加工業を
営んでおります。

平成29年に㈲塚原製作所から独立し現在に至ります。

会社として年月を重ねていくにつれ新しい

仲間、製造設備、お客様と出会い周りの人々に支えられ、早いもので設立8年目になりました。

独立前、酒の席で「お前は1年で会社をつぶす」と言われ腹立たしい思いをした事がありました。

今思えばその言葉で奮起し、注意しながら仕事をしてこられたのだと思います。

現在、日々置き去りにしてきた様々な問題



議会傍聴においてください

次の定例会は12月5日(木)～9日(月)までです
「一般質問」は12月6日(金)9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182



編集後記

夏の暑さも取もあり、

過ごしました。昨年の議員の選挙から1年が経ちました。議会においては、町長や役場事務局との議論を深めて参りました。

これからも、議会でのやり取りや、議員の研修活動などをよ

り分かりやすく、よ

り興味を持つて頂けるように広報活動に

取り組んで参ります。

菅野 朝興

◆広報特別委員会◆

委員長	会田哲男
副委員長	富永 勉
委員	上野信直
委員	菅野朝興
委員	須藤孝夫